

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	材料・構造耐火性小委員会	主 査 名：大内 富夫 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会	委員長名：室崎 益輝 主 査 名：
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>[設置目的] 2004 年 11 月に刊行した「構造材料の耐火性ガイドブック」の改訂を主目的とする。改訂版では特に以下の項目を考慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種構造材料の高温物性試験の試験条件の明確化と試験精度の検討、標準試験法の提案</li> <li>・各種構造材料の高温時の定式化の見直し</li> <li>・新情報の追加と内容更新</li> </ul> <p>[活動計画] ・2005 年度：各種構造材料の火災時を想定した高温性状及び高温物性試験法に関する情報収集 ・2006 年度：高温性状の定式化の見直し、高温物性試験法の評価及び提案 ・2007 年度～2008 年度：ガイドブックの改訂作業及び刊行、講習会の実施</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：大内 富夫 [鹿島建設(株)技術研究所]  幹事：岡村 義徳 [(財)日本建築総合試験所 試験研究センター]  幹事：森田 武 [清水建設(株)技術研究所]  コンクリート材料 WG 主査：一瀬 賢一 [(株)大林組 技術研究所]  " 幹事：梶田 秀幸 [前田建設工業(株)技術研究所]  鋼材料 WG 主査：平島 岳夫 [千葉大学 工学部]  " 幹事：西田 浩和 [(株)フジタ 技術センター]  木質系材料 WG 主査：堀 長生 [(株)大林組 技術研究所]  " 幹事：梅本 宗宏 [戸田建設(株) 技術研究所]  アルミニウム材料 WG 主査：染谷 朝幸 [(株)日建設計 東京本社]  " 幹事：浦川 和也 [佐藤工業(株)技術研究所]  新材料 WG 主査：道越 真太郎 [大成建設(株) 技術センター]  岡 義則 [化工機商事(株)]</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>以下の 5 WG で構成し、構造材料種別毎にデータの収集および火災時を想定した高温性状の定式化の検討・提案をおこなうことを目的とする。</p> <p>コンクリート材料 WG  鋼材料 WG  木質系材料 WG  アルミニウム材料 WG  新材料 WG</p> <p>なお、各種耐火被覆材料に関し、鋼材熱容量に応じた耐火性能評価法の検討・提案を目的として、2007 年度より新しい WG を立ち上げることとし、その活動計画について検討した。</p>	
2006 年度予算	147,000 円	ホームページ公開の有無：無、公開計画中 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は 除く）	なし
講習会	なし
催し物 （シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	<p>1．最終目標達成に到る全体計画の確認並びに各 WG の本年度活動計画の調整、関連分野の海外研究者の講演等を行った。各 WG では各種構造材料に関する新しい情報を追加収集する等、計画通り活動し、所期の目標を達成した。</p> <p>2．なお、小委員会には各 WG の主査及び幹事も参画しており、小委員会と各 WG とは非常に連携した活動を行っている。</p>
委員会活動の問題点・課題	特になし

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。